

42 はくば
白馬

(長野県白馬村)

注目ポイント！

地元の優れた人材を活かした通年型・滞在型の観光地づくり。
長野オリンピックを契機とした国際観光地づくりの推進。

オーストラリア人宿泊客数(延人泊)が約2,000人から約6,000人に！
(平成16年) (平成17年)



白馬ジャンプ台

コラム

村観光主軸のスキー観光の他、優れた景観や地形的条件を活かした通年型・滞在型観光地づくりに尽力している。

また、村の達人を登録し、観光客を案内してもらう「白馬マイスター」制度を誕生させる等、白馬滞在の魅力を提供している。



観光カリスマ 福島 信行氏
(前白馬村村長)

これまでの経緯

- 平成10年(1998) 長野冬季オリンピック、ジャンプ・アルペン競技の会場となる。
- 平成11年(1999) 白馬村環境基本条例を制定する。
- 平成12年(2000) 白馬21観光振興対策会議を開催する。
- 平成13年(2001) 白馬村観光推進本部を設立する。
白馬マイスター制度を設立する。
- 平成15年(2003) 白馬Alps花三昧を開始する。
- 平成16年(2004) 白馬村観光連盟と白馬村観光推進本部を一元化し、白馬村観光局を設立する。
- 平成17年(2005) 白馬村観光局が法人化される。
オーストラリアのスキー観光客をターゲットとして、エージェント招聘等を実施する。
シドニーで開催された日本観光セミナーに参加する。
- 平成18年(2006) 長野駅～白馬間における外国人向け乗合タクシーを運行する。
シドニーで開催された日本スキープロモーションセミナーに参加する。
ふぉーゆー白馬を開始する。

主な取り組み

白馬村観光局の設立

平成16年4月、白馬村観光連盟と白馬村観光推進本部を一元化し、官民が協力して観光地づくりを進める体制を確立。観光局は、白馬マイスター制度の充実、白馬Alps花三昧ガイドツアーの実施など、顧客満足度向上のための取り組みを実施し、村全体の観光基盤づくりを推進。



マイスター登山研修



スノーシューで歩くマイスターツアー

白馬マイスター制度

アウトドア関連や文化・趣味関連等、村内の各分野の達人が白馬村観光局に「白馬マイスター」として登録されており、訪れた観光客の案内人として活躍。観光局が企画する白馬マイスターツアーは、大手旅行社等が着地型のオプションツアーとして商品化するなど、マイスター制度導入の効果が出ている。

外国人スキー観光客の誘致

村では、平成17年度から、オーストラリアのスキー観光客をターゲットとしたビジット・ジャパン・キャンペーン事業として、エージェント招聘等を展開。地元の温泉巡りバスやナイトライフの充実等、外国人観光客をもてなす観光地づくりも積極的に推進しており、外国人スキー観光客が倍増。



スキーを楽しむオーストラリア人

ふぉーゆー白馬

平成18年度から、白馬村観光局が実施している全国的にも珍しいシニア向け長期滞在旅行企画。「団塊の世代」の方々に、連続6泊以上してもらい、ゆったりとした時間のなかで、白馬マイスターによる自然ガイド、温泉、文化、地元料理などを堪能してもらう企画であり、新たな客層の誘致に成功。



山野草ガイドツアー

問い合わせ先

白馬村観光農政課

Tel : 0261 - 72 - 5000 <http://gyosei.vill.hakuba.nagano.jp/>

白馬村観光局

Tel : 0261 - 72 - 7100 <http://www.vill.hakuba.nagano.jp/index2.html>